

大宜味



戊年生まれの小学生



学び笑い合い 日々成長

撮影日時: 12月12日(火)
撮影場所: 大宜味小中学校

平成30年 村長年頭のあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

村民の皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、村政各般にわたり村民の皆様のご温かい御支援・後協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、「村の蝶々の制定」「旧庁舎の重要文化財の国指定」「チャレンジデー初勝利」「社会を明るくする運動大宜味村大会」「桃原秋子さん黄綬褒章受賞」「大宜味海人直売店オープン」「竹富町大富集落移民65周年記念式典」「県シークワサーの日制定」「逗子、前橋市、いしのまき大漁まつり」などへ観光商工PRイベントの開催、「農業委員の任命書交付式」「八重山在住大宜味一心会設立50周年記念式典」「学校跡地活用事業による企業進出」「大宜味小中学校にプール完成」と、村の課題解決と教育の充実に向け多くの事業が展開されました。

本年も更に地域と連携し、福祉の確立による地域活性化への取り組みを進めて行きます。

また、秋ごろには世界自然遺産へ登録が期待されていることから、エコツーリズムを中心とした観光振興と農林水産業振興、企業誘致の推進など諸施策を連携させ、職員一同、心を一つにして、本村の発展と村民の皆さまの幸せのため、最大限の努力をしていく所存でございます。

本年も、昨年同様、ご支援・御協力を賜りますようお願い致します。

結びに、村民の皆さま方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のあいさつと致します。

平成30年 元旦

大宜味村長 宮城 功光



大宜味海人直売店



「シークワサーの日」制定セレモニー



竹富町大富集落

平成30年 議長年頭のあいさつ



新年あけましておめでとうございます。
村民の皆様には節目となる平成30年の輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、村の蝶々の制定や旧庁舎が国の重要文化財に指定されました。また、八重山在住大宜味一心会設立50周年に記念式典が举行され、村議会も9人参加をしてまいりました。

県内においては、隣村の東村高江集落に米軍大型輸送ヘリコプターが不時着炎上するという事故や米軍関係者の度重なる事件・事故に対して、本村議会は抗議決議と意見書を議決し関係機関へ要請及び抗議をしました。

議会の役割は、予算や条例などの議決のみではなく、国や県の動向にも注視しながら、村民の声を行政に反映させていくことでもあります。執行機関と互いに切磋琢磨しながら複雑多様化する社会に対応し、村民の皆様の負託に応え、大宜味村の抱える諸問題を解決するために、議会としても全力を尽くしてまいります。

昨年は、大宜味村議会としては初めてとなる住民との意見交換会を開催し、村民多数の参加を頂き、意見や提言等を賜りました。村議会といたしましては、村民の皆様の負託に応えられるよう努力して参る所存でございます。

今年には村長・村議の選挙がありますので、村民の皆様におかれましては棄権されることなく投票されることを強く希望いたします。

終わりに、本村の益々のご発展と村民各位の一層のご健勝とご多幸を祈念いたしました。新年のご挨拶と致します。

平成30年元日

大宜味村議会議長 平良 嗣 男



世界自然遺産調査特別委員会「竹富町」視察研修



住民と議員との意見交換会



大宜味小学校6年生議会見学

10大ニュース

大宜味村の蝶々(コノハチョウ・ツマベニチョウ)制定



コノハチョウ



ツマベニチョウ

2月22日、大宜味村の蝶々として「コノハチョウ」「ツマベニチョウ」が制定されました。

大宜味村には、国立公園に指定されこれから世界自然遺産登録を目指す豊かな自然環境があります。村の蝶々の制定は、その自然環境を守ってきた先人達に感謝の意を表し、生物多様性の観点から、自然環境保全とエコツーリズムによる地域振興に期待を寄せたものです。

※「コノハチョウ」「ツマベニチョウ」の選定理由については、広報「大宜味」3月号(No.264)をご確認下さい。

「大宜味村役場旧庁舎」国指定重要文化財(建造物)に指定! 「記念式典・祝賀会」開催!



平成28年10月、文化審議会から文部科学大臣に国指定重要文化財(建造物)に指定するように答申された「大宜味村役場旧庁舎」が、平成29年2月23日発刊の官報に文部科学大臣から指定することが告示され、正式な指定となりました。指定を受け、8月24日には記念式典と記念祝賀会が行われました。旧庁舎の設計者である清村勉氏の親族である清村正弥さんと、旧庁舎の工事を請け負った「金城組」金城平三氏の親族である金城義之さんも、それぞれ県外からかけつけ、村内関係者等と盛大に重要文化財(建造物)指定を祝いました。

大宜味小中学校にプール完成!



8月に大宜味小中学校のプールが完成し、9月19日の竣工祭で新しいプールの安全祈願が行われました。翌日には大宜味小学校のプール開きが行われ、子どもたちは新しいプールを時間いっぱいまで満喫しました。

農業委員会の新体制が発足 農業委員・農地利用最適化推進委員決定!



10月2日、新農業委員5名が村長より任命され、会長には山内典貴氏が就任しました。今期任命された農業委員の平均年齢は44歳となり、前期から15歳の若返りとなりました。新農業委員からは「村の関係機関と情報を共有していきたい」など、今まで以上に連携を強めたいなど、力強い抱負が語られました。法律の改正に伴い新設された農地利用最適化推進委員については、7名が会長から委嘱状を交付されました。

※各委員は広報「大宜味」11月号(No.272)よりご確認下さい。

大富集落65周年・八重山在住 大宜味一心会50周年!



八重山在住大宜味一心会

8月、竹富町南風見仲の大富集落にて「移民65周年記念式典・祝賀会」が開催され宮城功光村長が出席しました。大富集落は、1952年の琉球政府による計画移民で、大宜味や竹富などからの入植者で形成された地域です。11月には、石垣市の伊野田小学校にて「八重山在住大宜味一心会創立50周年記念式典・祝賀会」が開催され、大宜味村からも関係者が出席しました。村長は記念式典において、「素晴らしい開拓精神と和をもって団結する『一心会』の精神の下、益々の発展と御健勝を祈念申し上げます」とあいさつしました。

2017 大宜味村

桃原秋子さんへ「黄綬褒章」伝達



7月10日、大宜味村役場村長室において、桃原秋子さんへの「黄綬褒章伝達式」が行われました。秋子さんは、幼い時から芭蕉布に親しみ、芭蕉布織物工房で約30年も働きました。現在は独立して業界の発展に尽力しています。伝達式で秋子さんは、「黄綬褒章を頂き驚いた。夢のように思う。平良敏子さんを見習いこれからもやっていきたい」と力強く話してくれました。春の黄綬褒章受章者は201名でしたが、女性はわずか11名の受章でした。
※黄綬褒章については、広報「大宜味」8月号(No.269)をご確認下さい。

企業支援貸貸工場・学校跡地(2校)の活用事業者決まる!



村第5次総合計画の重点事業である「公有財産の活用による事業の活性化」の取り組みにおいて、大宜味村企業支援貸貸工場及び学校跡地の活用で3事業者が決定。8月、「沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社(沖縄セルラーグループ)」と契約を締結。企業支援貸貸工場A棟2号室にて、イチゴ(美ら島ベリー)の水耕栽培が行われます。9月、旧津波小学校活用事業者である「紅仁株式会社」と契約を締結。今後は、魚の陸上養殖を主とした事業展開が進められます。11月、旧喜如嘉小学校活用事業者である「チューイチョーク株式会社」と契約を締結。旧喜如嘉小学校にて、シーワーカーからシード生産、お菓子作りを中心とした事業が展開されます。3事業者それぞれの特徴を活かし、新たな大宜味村特産品の登場が期待されます。

大宜味小学校・辺土名高校「第24回コカ・コーラ環境教育賞『優秀賞』」受賞!



大宜味小学校での盾贈呈式

8月に北海道で行われた「第24回コカ・コーラ環境教育賞」の最終選考において、大宜味小学校と辺土名高校が「優秀賞」を受賞しました。大宜味小学校は、小学校での自然についての学習や、蝶と環境の関係性の研究とその成果を発表しました。辺土名高校は「学校まるごと生き物博物館計画～世界遺産登録を目指す『やんばるの自然』への窓口として～」と題し、環境啓蒙活動の実施や、作成した「野鳥の剥製」を、環境省や県内の学校に配布したプロジェクト内容を発表しました。9月には各学校において、優秀賞盾贈呈式が行われました。

ヤンバルクイナ、田嘉里の民家に現れる!



7月18日、田嘉里の民家に1羽のヤンバルクイナが現れ、新聞に掲載されるなど話題になりました。「大宜味村にもヤンバルクイナが少なからずいる」ということを、再確認させてくれる出来事でした。

中学生・村関係者がスポーツで躍動!!



第47回九州高校新人ソフトテニス大会個人戦2位の稲福蓮音くん

7月、「第59回沖縄県中学校ソフトテニス競技大会」の個人の部において、花田悠馬・福地想楽ペア(大中2年)が優勝。7月、「第54回国頭郡軟式野球大会」では、村体協野球部が4年ぶり5回目の優勝。9月から10月にかけて開催された「えひめ国体」には、大宜味中出身の稲福蓮音くん(那覇西2年)がソフトテニス少年男子に、米須章仁くん(北農高3年)がレスリング少年男子フリースタイル74kg級に出場。また、5月の「平成29年度沖縄県高等学校総合体育大会水泳競技」では、大宜味中出身で現名護高2年の花城綾姫さんが自由形50mで1位、花城瑞姫さんが平泳ぎ100mで3位に輝き、その後の大会でも活躍しています。

その他 主な出来事

- チャレンジデー初勝利(5月)
- 大宜味村幼保連携型総合施設建設候補地が「結の浜」に決定(8月)
- 漁村地域整備交付金事業にて塩屋漁港に「大宜味海人直売店」オープン(8月)
- 「9月22日」がシーワーカーの日に(9月)

交通事故防止を呼び掛ける 「大宜味村シークワサー作戦」実施！



交通死亡事故撲滅祈願式



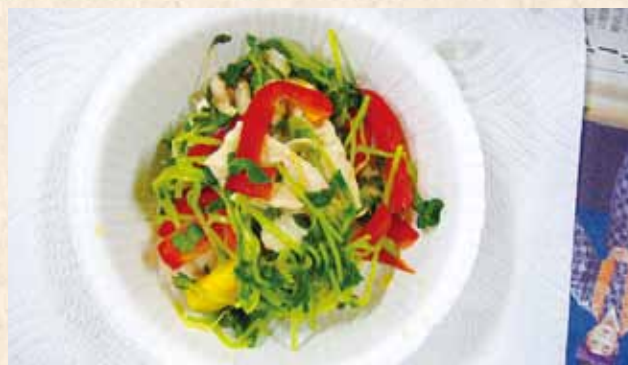
作戦開始！

12月20日(水)、津波のガタ原・交通安全記念碑前において、「『平成29年度年末・年始の交通安全運動』大宜味村シークワサー作戦」が行われました。目的は、忘年会や新年会が多くなるこの時期に、シークワサーとチラシをドライバーに配布し、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通事故防止の徹底に繋げることにあります。村交通安全推進協議会や小中学生など村内関係者が多く参加しました。交通死亡事故撲滅祈願式において、小学生代表が「シークワサーとチラシをドライバーに配り、良いお正月、2018年を迎えられるように今日は頑張りましょう」と決意表明を行い、シークワサー作戦が始まりました。小中学生を中心に、用意されたシークワサーとチラシ200セットを配布し、ドライバーに交通安全の徹底を呼びかけました。

住民福祉課 「集団壮年期健康教室」開催中！



健康教室の様子



豆苗サラダ

「大宜味村住民福祉課・食生活改善グループ」では、特定健診受診者の中から早期介入が必要な対象者を選定し、「集団壮年期健康教室」を年5回実施しています。

教室の目的は、「大宜味村の健康の現状」「各個人の健診結果の読み取り」「食生活の見直し」「調理実習」などの内容を通し、生活習慣病の重症化を予防することです。

前回の教室では、「『食事の摂取方法』～食べかた・飲み方を見直そう～」をテーマに、村上農園(仲宗根悟社長)さんより、「豆苗」「ブロッコリースプラウト」「マルチビタミンB12かいわれ」の3商品を提供して頂き、「豆苗サラダ」作りと「シークワサードレッシング」作りを行いました。参加者からは、「栄養豊富なサラダとシークワサードレッシングが簡単に作れて美味しかった」「こんな食べ方があることに初めて気づいた」などの声がありました。

「豆苗」「ブロッコリースプラウト」は栄養価の高い食材です。また、「マルチビタミンB12かいわれ」は、ビタミンB12を含み血液の形成に必要とされ、貧血予防等にも優れた野菜です。今回、積極的に摂取し健康管理に努めてもらいました。

教室の対象者は、自発的に健康改善に向け生活習慣病が重症化しないよう、お互い声掛けをしながら楽しく参加しています。

第3回 大宜味村健康と福祉まつり

【開催日時】平成30年1月20日(土)～21日(日)
10:00～17:00

【開催場所】旧大宜味小体育館

【主なプログラム】

- がんじゅうファッションショー
- 各表彰式(8020・健康改善)
- 食育SATコーナー
- 名桜大学ヘルサポによる健康測定・ジョイビート 等



【お問い合わせ先】

大宜味村役場住民福祉課 ☎ 0980-44-3003

第27回 大宜味村産業まつり開催!!

【開催日時】平成30年1月20日(土)9:30～17:00
21日(日)9:50～17:00

【開催場所】旧大宜味小学校グラウンド及び体育館
※宮城姉妹、東風平高根、さるまわしパフォーマンス、
他出演者多数!

フルーツシークワサー品評会の
出店者募集中!!

【申込期間】平成29年12月11日(月)から
平成30年1月18日(木)まで

【表彰式】平成30年1月21日(日)
※産業まつり会場にて展示・表彰式を行います。
(受賞者には事前に連絡いたします)

【お申し込み・お問い合わせ先】
大宜味村シークワサー産地振興協議会
(役場産業振興課内)

☎ 0980-44-3232 ☎ 0980-44-3999

平成30年度



保育所(塩屋・喜如嘉) 入所申込について

- ◎ 申込受付期間……
平成30年1月9日(火)～
26日(金)
9時～17時まで
(※12時～13時は除く)
- ◎ 申込対象……
0歳～就学前の乳幼児
- ◎ 申込窓口……
大宜味村役場 住民福祉課

◎ 申込提出書類 (書類は役場住民福祉課または各
保育所にあります)

- ① 利用申込書
- ② 申告書
- ③ 家庭で十分な保育が出来ないことを証明する書類
(雇用・内職・自営・出産・病気・看護・求職活動等の
証明書)
- ④ 対象児童の健康診断書 (新入児のみ…特に用紙
の指定なし)
- ⑤ 平成29年度住民税課税証明書
(平成29年1月1日時点で住民登録されていた市
町村役場にて発行)
* 世帯を同じくする幼児の扶養義務者全員のもの
(祖父母も含む)
- ⑥ 同意書

※兄弟姉妹で入所申込みを希望される場合は、③・⑤・⑥
は一部だけの提出で結構です。

※⑤について、大宜味村立幼稚園へ入園申込みをされる
兄弟姉妹がいる場合は、同じ書類で活用できます。
(幼稚園用と保育所用に2部準備する必要はありません。)

【お問い合わせ先】

大宜味村役場住民福祉課 ☎ 0980-44-3003

インフォメーション

いぎみ

お知らせ
暮らしに役立つ
情報コーナー

現在、農地の利用意向調査について…中間管理機構へあなたの農地を貸しませんか?

現在、遊休農地の所有者に対し利用意向調査をお願いしています。

農業委員会では毎年8月から農地利用状況調査を行っています(農地法第30条)。

その調査では遊休農地の把握を行っています。

遊休農地とは以下の状態の農地のことです。

- ①: 過去1年以上作付けが行われず、今後も維持管理や栽培が行われる見込みもない。
- ②: 栽培は行われているが、周辺に比べて著しく程度が劣っている。
- ③: 現在または1年以内に遊休化するおそれがある。

遊休農地に判定されると、再生可能農地と再生困難農地に分類され、再生可能農地だけが所有者への利用意向調査の対象になります。再生可能な遊休農地では、所有者に対して農地を今後どのようにしていくつもりなのか意向を調査します(農地法第32条)。

調査は書面にて、所有農地の所在・面積・利用状況・荒廃状況について通知を行い、今後の利用について、中間管理機構を通じて農地を貸したり、自分で耕作する等の回答をしていただきます。中間管理機構を通じて農地を貸していただくと固定資産税が半額になる場合もありますのでぜひご検討下さい。また、利用意向を回答しない、または自分で耕作すると回答して6ヶ月以上経過しても遊休農地になっている場合は固定資産税が1.8倍になる場合もあるので気をつけて下さい。詳細は農業委員会までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 大宜味村農業委員会 ☎ 0980-44-3477



大宜味村施策説明会開催のお知らせ

今年度の施策説明会はこれまでと手法を変え、次年度に向けた施策説明を行い、村の財政状況や事業内容・事業の進め方などについて、村づくりに役立てられる意見交換を行っていきたいと思います。多くの村民の参加をお願い致します。

【日時】平成30年1月30日(火)午後6:30~

【会場】大宜味村農村環境改善センター



【お問い合わせ先】大宜味村役場企画観光課 ☎0980-44-3007

イリオモアヤマネコPhoto: 琉球省自然野生動物保護センター

世界自然遺産 登録に向けたフォーラム

知ることによって守られる、琉球諸島の自然価値

平成30年 18:30 開演予定	平成30年 18:30 開演予定
西表島 参加無料	やんばる 参加無料
2月12日(月)	2月14日(水)
会場:西表島 中野わいわいホール	会場:大宜味村 環境改善センター

※開催日程や内容は変更になる場合があります。

主催: 沖縄県【環境部 自然保護課】 世界自然遺産登録について詳しくは 沖縄県 世界自然遺産

大宜味村エコツーリズム 推進全体構想

住民説明会の日程

【1月開催】

- ・大保 1月10日
19時30分(大保公民館)
- ・屋古 1月11日
19時(屋古公民館)
- ・塩屋・田港 1月16日
19時(塩屋公民館)
- ・大宜味・大兼久 1月17日
19時(大兼久公民館)
- ・田嘉里 1月18日
19時30分(田嘉里公民館)
- ・喜如嘉 1月22日
19時(喜如嘉公民館)
- ・謝名城 1月23日
19時(謝名城公民館)
- ・押川 1月25日
19時(押川公民館)

【お問い合わせ先】
大宜味村生物多様性センター運営協議会
☎080-1784-8210

沖縄県立具志川職業能力開発校 平成30年度職業訓練生募集!

【募集期間】平成30年1月29日(月)~3月1日(木)(但し、土日祝日は除く)

※詳しくは、お問い合わせ下さい

【お問い合わせ先】具志川職業能力開発校 ☎098-973-6680



満1歳お誕生日おめでとう!!
 (タンカー祝い)
 Happy Birthday
世界にたったひとつのスマイル!!
 Happy Birthday
 1歳の誕生日の子供たち(1月生まれ)



あまね
大城 周くん (津波)
 (平成29年1月31日生)

平成29年
大宜味村むらづくり
応援寄附

	11月分	累計(1~11月)
件数	663件	4,753件
金額	12,277,500円	90,010,501円

県内外より本村にご寄付頂き心より感謝申し上げます。

村の人口
 11月末現在

男 **1,635人** (-8)
 女 **1,492人** (-1)
 計 **3,127人** (-9)

世帯数 **1,652世帯** (-6)
 出産 2人 転入 7人
 死亡 7人 転出 11人
 ※注() 内数は対前月比

Photo

12月20日(水)大宜味小学校校長室にて
 「第67回社会を明るくする運動」沖縄県作文コンテスト 伝達表彰式
 優良賞(那覇保護観察所長賞) 上原蓬さん(大小6年)



**平成30年度
 県外学生寮の入寮生募集のお知らせ**

【募集期間】平成30年1月5日(金)~平成30年1月31日(水)
 【対象】沖縄県内に住所を有する者の子弟で、県外大学(専門学校を含む)に在学又は入学を予定している者。
 ※詳しい内容についてはお問合せ下さい。
 【募集人数】南灯寮(男子寮 東京)26名程度
 冲英寮(女子寮 東京)8名程度
 大阪寮(男子寮 大阪)9名程度
 【お問い合わせ先】(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団 総務課
 ☎098-942-9212
 HP: <http://www.oihf.or.jp/>
 〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16

1月 January February
1月1日~2月10日 **大宜味村カレンダー**

1月 ◆元日
2火
3水
4木 ◆官公庁仕事始め ◆村成人式
5金 ◆区長会 ◆村民新春の集い
6土 ◆消防出初式
7日 ◆第32回大宜味村駅伝競走大会
8月 ◆成人の日
9火 ◆3学期始業式(幼小中)
10水
11木 ◆新春駅伝マラソン大会(塩屋保育所)
12金
13土
14日
15月
16火
17水 ◆「体験の翼」訪問事前学習会③ ◆新春タープマラソン駅伝大会(喜如嘉保育所)
18木
19金
20土 ◆第27回産業まつり・第3回大宜味村健康と福祉まつり 1日目
21日 ◆第27回産業まつり・第3回大宜味村健康と福祉まつり 2日目

22月
23火 ◆「体験の翼」訪問事前学習会③ ◆大宜味中2年修学旅行~26日
24水
25木
26金
27土
28日 ◆男性舞踊家の会・組踊版スイミー(大小中体育館)
29月
30火 ◆「体験の翼」訪問事前学習会④ ◆大宜味村施策説明会 ◆こころの健康相談会(問:住民福祉課)
31水
2月 February
1木 ◆区長会
2金 ◆乳幼児健診
3土
4日 ◆大宜味村教育の日(幼少中一斉授業参観日) ◆大宜味村学力向上実践報告会 大小:きらめき発表会 大中:くがに一発表会
5月 ◆小中振替休日
6火 ◆「体験の翼」訪問事前学習会⑤
7水
8木
9金 ◆「体験の翼」西会津町訪問~12日
10土

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。



村内アレコレ



やんばるアートフェスティバル



会場には様々なアート作品が

「やんばるアートフェスティバル2017-2018ヤンバルニハコブネ」(主催:やんばるアートフェスティバル実行委員会)が、12月9日(土)から1月8日(月)まで、旧塩屋小学校をメイン会場に開催中です。世界的に名の知られたアーティストの現代アート作品を数多く見ることができ、村内外から来場者が訪れています。週末には、音楽ライブや人気絵本の読み聞かせなども行われました。

♪チャリティークリスマスコンサート♪



12月17日(日)、大宜味村農村環境改善センターにおいて、「第3回チャリティークリスマスコンサート」(主催:大宜味村チャリティークリスマスコンサート実行委員会)が開催されました。「ウイオハナ」の優雅なフラダンスでコンサートが始まると、プロの音楽家も所属する「ハピネス」により、楽器の演奏や歌が披露されました。会場に訪れた人たちは、優しい楽器の音色と伸びやかな歌唱に聞き入り、音の世界を楽しみました。コンサートの収益金は、社会福祉活動に役立てられることから、山川清実行委員長から村社会福祉協議会の島田哲夫会長に目録が贈呈されました。

JAL大型看板除幕式



12月19日(火)、結の浜ローソン前にて「JAL大型看板除幕式」が行われました。看板は、やんばる地域が昨年9月、やんばる国立公園に指定され、平成30年に世界自然遺産登録を目指していることに伴い、JALの社会貢献活動の一環として設置されました。除幕式には、宮城功光村長や、JALグループ・沖縄県・環境省の関係者などが出席し、看板設置を祝いました。看板をデザインしたデザイナーの幸野志勇さん(田嘉里)は除幕式にて、「キャラクターは試行錯誤のつえ作らせてもらった。今の時代にあった使い方をされ、多くの方に「やんばる」を知ってもらいたい」と話しました。

「一九四五年・チムグリサ沖縄」

琉球新報社提供



大城貞俊先生

11月29日から12月13日にかけて、大宜味村出身で現在、県内大学にて講師を務める大城貞俊先生の作品が、14回にわたり「琉球新報」に掲載されました。作品は、「第34回さきがけ文学賞」(主催:さきがけ文学賞渡辺喜恵子基金)に入選した「一九四五年・チムグリサ沖縄」です。「さきがけ文学賞」は秋田県で始まった文学賞で、入選が最高賞にあたります。今回の作品は、沖縄戦を舞台にした短編6つで構成され、様々な登場人物の視点から沖縄戦の「チムグリサ」を伝えます。

今年も愛情込めた手造りみそを



12月14日(木)、大宜味村社会福祉協議会事務所において、JAおきなわ大宜味支店女性部から同協議会へ、無添加の「手造りみそ」が100個贈呈されました。女性部の前田智子副部長は「今年は発酵の状態が良かったため色が良い。手づくりの味を味わって欲しい」と話がありました。手造りみそは社協から、一人親世帯や障害を持っている方々、長寿で頑張っているお年寄りやデイサービス大宜味などに届けられます。